



議員 康弘 やすひろ 鹿討 しゅうち



録画配信

子どもの貧困対策

中学生までの子ども手当に代わる市独自の高校生への手当や塾代助成のような教育パウチャー（現物支給）について伺う。

A

市独自の支援策として無利子で奨学金を貸与する花巻市奨学金制度や、高校生の医療費助成を実施している。新たな手当の創出については国の制度への独自の上乗せを行う必要があるか、子育て世帯支援策の一環として検討する。教育パウチャーについては今後研究していく。

小中9年一貫校構想

矢沢地区小中学校の老朽化と小中9年一貫校の可能性について伺う。

A

両校のPTA役員および校長、副校長で構成する委員会を令和3年に組織したが、コロナ禍の影響もあり令和4年度からスタートした。8月に紫波東学園を視察し、10月には盛岡西峰学園の視察を予定している。同委員会において令和4年度内をめどに一定の方向性をまとめ、その決定を受けて教育委員会で協議していく。

新型コロナウイルス

新型コロナウイルス感染者は30代以下が全体の過半数超である。30代以下のコロナワクチン接種率の状況を伺う。

A

9月5日現在、初回接種の2回目接種は、5歳から11歳は40.4%の1968人、12歳から17歳は86%の4200人、18歳から29歳は87.3%の7928人、30歳から39歳は86%の7617人となっている。5歳から11歳の接種が少なく、3回目の接種は5歳から11歳は対象となっていない。

教育環境

小中学校の教育環境整備について、校舎の長寿命化の対象校と工事の進め方について伺う。

A

長寿命化の対象となる学校施設は、建築後40年以上経過し、かつ改修後30年以上使用する予定のものである。現在、小学校9校、中学校3校の12校が築40年以上となっている。この中で大規模校であり、将来にわたり統合が現状では想定されない桜台小学校を対象校とした。令和4年度から6年度の3年間で工事を進める。

新花巻図書館の整備

立地適正化計画において、生涯学習都市会館周辺への移転とした背景について伺う。

A

立地適正化計画において、都市機能誘導区域でのハード事業に国の補助金が受けられることから、新図書館整備を生涯学習都市会館周辺への移転を想定して記載した。

※生涯学習都市会館
⇨通称「まなび学園」

灯油等購入費支援

令和3年度実施の灯油等購入費支援の考えを伺う。また、社会福祉施設等に対する補助の創設を伺う。

A

福祉灯油購入助成事業の実施については、生活保護世帯への支援策と併せて、県の支援状況を見ながら実施について検討する。
社会福祉施設については、光熱費等増額や物価高騰に対する支援の要望を受けている。国の交付金の動向を注視し、支援策の実施を検討する。



議員 羽山のみこ はやまるみこ



録画配信

石鳥谷ふれあい運動公園

石鳥谷ふれあい運動公園には8面のソフトボール競技場が整備されており、大規模な大会も多く開催されている。更衣室などの施設を充実させるべきと考えるが、所見を伺う。

A

平成28年度の国民体育大会および全国障害者スポーツ大会の際には仮設の更衣室を設置したが、それ以外の大会では現状のままで開催されている。利用している協会から要望があれば検討していきたい。

旧新興製作所跡地

市が土地を取得する可能性はまだ少しは残されているのか、今後の対応を伺う。

A

上部平坦地は、歴史的に由緒ある場所であり、現時点において当該土地の処分権限がメノアース株式会社から離れ、しっかりと話し合いができる余地が出てきた。市民の多くが史跡保存を望む場合には、市で取得することを検討する余地がないものとは言えない。

新花巻図書館

9月2日の議会の行政報告で新花巻図書館の候補地に触れているが、どのような検討がされてきたのか伺う。

A

図書館は、利用者にとって利用しやすい場所という利便性の確保と、市街地再生に資する施設としてまちづくりや都市計画とも整合したものとする必要がある。新花巻図書館整備基本計画試案検討会議の議論を受けて第一候補地として花巻駅前スポーツ用品店の場所を購入する条件についてJR東日本と交渉したいと考えている。

地元産木材の活用促進

木材利用促進基本方針に基づいて市が具体的に取組んでいる取り組みを伺う。

A

各部署で公共施設整備を行う際の県産材の利用に努めており、令和3年度の実績は15件、375立方メートルであった。市産材の主な供給先は、市内バイオマス発電所向けの燃料材や隣接市の合板材として供給しているが、市として市産材を建材として利用する可能性について今後も検討していく。

新型コロナウイルス

新型コロナウイルス接種率を伺う。

A

9月6日現在、3回目接種については、12歳以上の対象者7万8832人に対し、接種者が6万7198人、接種率は85.2%。4回目接種は、対象者18歳以上の3回目接種終了者6万4374人に対し、接種者2万4307人、接種率は37.8%となっている。4回目接種における60歳以上の接種者は2万1931人、接種率は62.4%となっている。

要介護者の感染症対策

要介護者の感染症対策について、介護保険施設の待機者が感染した場合および居室サビ事業所における感染症対策について伺う。

A

介護施設入所の待機者は一般の方と同じく、重症度、重症化リスク、家庭環境等により入院治療か宿泊施設、自宅での療養とするかを決定している。居室サビ事業所については、短期入所を含む通所系、訪問系、施設系のサービスの種類ごとに厚生労働省から随時通知やマニュアルなどが発出されており、市はこれらを事業者に周知している。